

第 3 回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

1. 開催日時 平成 28 年 8 月 30 日（火）午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分
2. 開催場所 豊橋市役所東 41 会議室（東館 4 階）
3. 出席者 委員 8 名（石原委員長、世羅副委員長、伊藤委員、大久保委員、
功刀委員、諏訪委員、富田委員、村松委員）
豊橋市 4 名（野尻総務部長、木和田行政課長、前田行政課主幹、
石川主査）
4. 会議概要 以下のとおり

発言者	要 旨
事務局 (行政課長)	<p>定刻となりましたので、ただ今から、第 3 回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。</p> <p>開会にあたりまして総務部長の野尻より一言ご挨拶を申し上げます。</p>
野尻 総務部長	<p>《あいさつ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日はご多忙の中、出席いただき誠にありがとうございます。 ・台風 10 号の動きによっては委員会開催も危ぶまれましたが東海地方への影響は少なく無事開催の運びとなりました。委員の皆様には、交通機関の乱れも心配される中ご出席いただきまして、ありがとうございます。 ・さて、新たなプランに取組を始めてまもなく半年となりますが、今年度はプランに定めた取組の進捗のみならず、イベント等の見直しを行っております。後ほど説明させていただきますが、行政課・財政課が主体となってイベント等にテーマを絞ったうえで全庁的に見直しております。 ・本日はその見直しについて、内部での検討資料を踏まえて、外部検証委員会としてのご意見をいただきたいと考えております。 ・また、前回議論させていただきましたが、これまでの行財政改革プランの取組の評価と外部評価方法に対しての成果と課題として委員会のご意見についても併せて伺わせていただきたいと考えております。

発言者	要 旨
野尻 総務部長	・本市の行財政改革を進めていくために本日も忌憚のないご意見を伺えればと思います。どうぞよろしく申し上げます。
事務局 (行政課長)	それでは、ここからは石原委員長に進行をお願いしたいと思います。それでは、委員長、よろしくお願ひいたします。
石原委員長	それでは、ただいまから議事に入ります。次第2にございます。「外部検証委員会による行財政改革プランの評価等について」、事務局より説明を願ひます。
事務局 (行政課主幹)	《説明》
石原委員長	ただ今の説明について、ご意見・ご質問はありますか。
大久保委員	これはホームページに掲載し、市民の方も目にするので「所掌事務」という表現をわかりやすい言葉にさせていただけると良いと思います。
石原委員長	行政用語で一般にはわかりにくいので、「評価・検証に関することを所掌事務として」を「評価・検証を」にしましょう。 また、「豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会委員」を「豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会」にしましょう。
村松委員	「課題として」では、「定量目標」や「定性目標」とありますが、あまり使わない言葉だと思ひますので定量的あるいは定性的にしてはどうでしょうか。市民の方にわかりやすい方が良い気がします。
石原委員長	「所掌事務」は市民の方には聞きなれないですが、最近では定量目標や定性目標という言葉は比較的使うかとは思ひます。
世羅委員	「実情を踏まえて目標の見直しを行う」を途中段階で見直すという表現を入れて、「実情を踏まえて」の後ろに「中間段階で」などを挿入してはどうでしょうか。
伊藤委員	「課題として」で、「目標達成が困難である場合があり、」とありますが、目標を上げる場合などもありますので、「目標達成が困難である場合などがあり、」にしてはどうでしょうか。
諏訪委員	内容の問題ではないのですが、全体的に長い文章が目立ちますし、主語述語がしっかりしていないように思ひます。もう少し簡素化して、主語述語を明確にした方が良いと思います。あれもこれも言いたいのはわかりますが、読む側からすれば何が言いたい

発言者	要 旨
諏訪委員	のかわからないです。
石原委員長	<p>多くのご意見をいただきましたが、調整は本日が最後となりますので、私（石原委員長）に一任いただき、事務局と調整させていただければと思いますが、皆様よろしいでしょうか。</p> <p>続きまして、次第3のその他にございます「イベント等の見直し結果（案）について」です。</p> <p>それでは事務局より説明を願います。</p>
事務局 (行政課主幹)	《説明》
石原委員長	<p>ただ今の説明についてご意見・ご質問はありますか。</p> <p>「継続」になったものは、高齢者、福祉、少子化対策、防災それから地域性の非常に強いものが割と継続になって残っているのですかね。</p>
前田行政課 主幹	<p>そうですね、誰が見ても必要であろうというものが概ね「継続」になっていると思います。全部ご確認いただくのは大変と思いますが、特に見直しの方向性、視点についてご意見をいただきたいと思います。</p>
諏訪委員	<p>見直しにあたり、ある団体が先導的な役割をして力をつけたので主団体に移行するものもあるのでしょうか。民間へ移していくのは良いのですが、行政が手を引くとイベントが消える可能性があります、主団体をそのように育てる必要があると思います。</p>
村松委員	<p>見直しの対象は、市が費用を支出したものとこのことでしたがイベントの線引きはどのように考えられていますか。</p>
前田行政課 主幹	<p>補助金で行っているイベントや委託事業、直営で職員が行うイベントもあります。基本的には市民向けに市が主催している講演会・セミナー等です。</p>
世羅委員	<p>「廃止・縮小」、「統合」、「要改善」ばかりになりますと縮小傾向ばかりですので、「継続」の中に優先順位を付けて積極的に行うイベントも検討すると思います。</p>
前田行政課 主幹	<p>「要改善」の中にも、これは良い事業なので、見直して改善して欲しいというようなプラスの「要改善」もあります。</p>
諏訪委員	<p>イベントをスクラップすることは大事かもしれませんが、行政でできなければ民間委託するなどして残すべきものもあると思</p>

発言者	要 旨
諏訪委員	います。
石原委員長	<p>イベント開催を十分にPRができていないか検証するべきではないでしょうか。</p> <p>また、開催時間帯が悪いことが原因となり参加者不足のものも考えられますが、方法の改善によりイベントの目的が達成されるものもあると思います。例えば研修、セミナー等では子供が寝付いてから家で、WEBで見れるなど、来ていただくだけが参加ではないとも思います。</p> <p>なお、開催時間変更に関して、20年も前に三重県の行革で聞いたことですが、フレックスタイム制を導入するなど、13:00から21:00までを勤務時間として、残業代を減らすなどの工夫をしていたとのこと。</p>
野尻 総務部長	<p>4月から職員の早出、遅出などを実施しています。安全生活課などで交通事故0の日は、早く出てきて早く帰るようにしています。今までは早く出てくる時間は時間外対応でしたが、勤務時間を変えるなどの柔軟性を持たせています。</p>
村松委員	<p>当事者である他団体の話を聞かずに「要改善」のものが見受けられますが、どのように今後対応されるのでしょうか。</p>
石原委員長	<p>行政・財政課から担当課に聞き、そこから他団体に聞くというステップになりますから、相手方に聞かずに決めるということではないと思います。</p>
前田 行政課 主幹	<p>今回の見直しでは、似たような講座を持っている課と共同開催する、必要性があれば拡大するなどの投げかけを担当課にしております。</p>
諏訪委員	<p>いろんな講座がイベントとしてまとめられているので整理がしにくい。市民講座別に整理・分類することによって、おのずと必要なものか答えが出てくるのではないのでしょうか。</p>
石原委員長	<p>市民向けに市のホームページに一括して載せるなど、イベント紹介をするものを設けてはどうでしょうか。周知がうまくできていなくて参加者が少ないところがあるので、広報が大変かもしれませんがホームページの改革ができるとよいと思います。</p> <p>P D C Aを回しましょうと世の中簡単に言いますが、今回豊橋で行政と財政と一緒に独立した内部評価をしたことは、内部をよくご存じの分、非常に良い取り組みと思います。そういうコメントもどこかに入れるとよいと思います。</p>

発言者	要 旨
野尻 総務部長	イベントはマンネリ化の恐れがありますので、折を見て見直すのは必要だと思っています。
大久保委員	フェスティバル関係は前年踏襲で、毎年同じことの繰り返しがたくさんあります。お金をかけなくても新しいアイデアで盛り上げることができると思いますので、アイデアを集める司令塔が必要だと思います。「継続」になっているものでもこのまま継続ではなく、新しい息を吹き込んでいけるような改善を含めた「継続」をお願いしたいと思います。
諏訪委員	今回は網羅的に言っているわけではなく、部分的に目についたことを提言していますので、意見に統一感がないと思いますが、これを各課が課題などを付記して再提出するようにはいかがでしょうか。
前田 行政課 主幹	これに対する回答は後日各課に提出してもらう予定です。
大久保委員	趣味的なものは市が必ずしもやらなくてもよいのではないのでしょうか。改善というより縮小、廃止の方向で考えていくのもよいと思います。
石原委員長	ありがとうございました。 では、次回の日程について決めたいと思います。事務局から候補日の提案をお願いします。
事務局 (行政課長)	次回第4回は12月22日(木曜日)の午後3時30分からを候補としておりますが、いかがでしょうか。 次回の内容は、行財政改革プラン2016の評価方法等についてお示ししたいと思っています。
石原委員長	ただいま事務局より12月22日(木曜日)の午後3時30分という案が出ましたが、いかがでしょうか。 <異議なし> それでは次回第4回委員会は現時点で12月22日3時30分からの開催予定とし、内容は行財政改革プラン2016の評価方法等についての確認となります。 それでは、これで本日の外部検証委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。